

愛媛県知事

## 中村時広



みんなでつくり、愛媛あふれる愛媛県  
—えがおの「え」の字は愛媛の「え」—

このたび、愛媛県知事に就任いたしました中村時広です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

現在、我が国は、九十年代初頭のバブル経済崩壊以降、国民の間に未来を展望できないことによる不安感、閉塞感が漂っています。この状況を打破し、日本の未来を拓くためには、もはや限界を迎えた中央集権体制を抜本的に見直し、国と地方がそれぞれの役割をしっかりと果たす真の分権型社会システムの構築が不可欠であり、地方にはさらなる自立に向けた強い覚悟が求められています。

そのような日本の現状を踏まえた上で、私は、今回の知事選挙において、『みんなでつくり、愛媛あふれる愛媛県』をスローガンに掲げ、「四つの挑戦」を県民の皆さんにお約束しました。

### 知事略歴

昭和三十五年二月二十五日 愛媛県松山市生まれ  
昭和五十七年三月 慶応義塾大学法学部卒業  
昭和五十七年四月 三菱商事株式会社 燃料部門  
昭和六十二年四月 愛媛県議会議員  
平成五年七月 衆議院議員  
衆議院大蔵委員会委員  
衆議院消費問題等に関する特別委員会理事  
松山市長(連続二期)  
平成十一年五月  
平成十三年六月 四国市長会会長(二期)  
平成十四年六月 全国市長会副会長(三期)  
平成二十一年十月 総務省顧問(地域主権関係)  
平成二十二年十二月 愛媛県知事(一期目)

### 一 地方の時代に対する挑戦

将来が見通せない厳しい時代だからこそ、行政に携わるすべての人間が先頭に立ち、社会に明るい空気を作り出すことが出発点になると思います。職員の意識改革や、政策立案機能の強化、事務事業評価の再徹底を図り、県庁組織をさらに進化させつつ、国に地方分権を強く求めるためのプロジェクトチームによる政策課題の取りまとめや、基礎自治体に対するサポート・相談体制の充実に努めてまいります。

### 二 政策課題への挑戦

私は、選挙期間を通じて県内各地を回り、愛媛県がバランスの取れた強固な産業基盤と、豊かな自然や歴史文化を兼ね備えた、素晴らしい県であることを改めて認識しました。この有形・無形の財産をフルに活用し、これまでの県政運営の基盤であった「愛と心のネットワークづくり」の拡大・深化をはじめ、地域の特色を生かした産業政策や『坂の上の雲』のドラマ効果を

活用した観光振興、暮らしの安全・安心の実現に向けた政策推進など、様々な課題に大胆かつ果敢に挑戦していきます。

### 三 継続課題への挑戦

高速道路の延伸や、国体の開催に向けた準備、高速道路・しまなみ海道の通行料金の見直しへの対応といった長期的な課題を引き継ぎ、地域住民の皆さんの御意見も伺いながら、全力で進めてまいります。

### 四 見果てぬ夢への挑戦

「プロ野球球団」の四国誘致、愛媛を舞台とする「朝の連続ドラマ」の放映、そして、愛媛ゆかりの歌の「紅白歌合戦」出場です。今のところ、実現の可能性は未知数ですが、夢を追い求めるプロセスを大切にしながら、県民の皆さんと一緒に挑戦していきたいと考えています。

私がスローガンに掲げた「愛媛」という言葉は、明日を信じる前向きな気持ちから生まれる「笑顔」、支え合いの原点である思いやりから生まれる「愛」という二つの気持ちを集約したものです。また、県政という新しいフィールドへの挑戦において、たとえいかなる困難に直面したとしても、勇気を持って課題解決に立ち向かう私の強い決意を込めたものでもあります。

古事記の国生み神話に由来する麗しい名を有する愛媛県には、多島美の瀬戸内海や西日本最高峰の石鎚山などの豊かな自然のほか、四国八十八箇所遍路に代表されるお接待やいやしの心の文化、さらには、優れた技術力や安全で安心な農林水産品など、全国に誇りうるものがたくさんあります。私は、そんな愛媛の底力を発揮しつつ、前向きな気持ちで、お互いに支え合う『愛媛あふれる愛媛県』の実現に精一杯取り組んでまいります。